

クレーンゲーム レンタルの仕組み

ー ガチャガチャと自販機とのちがい



はじめに

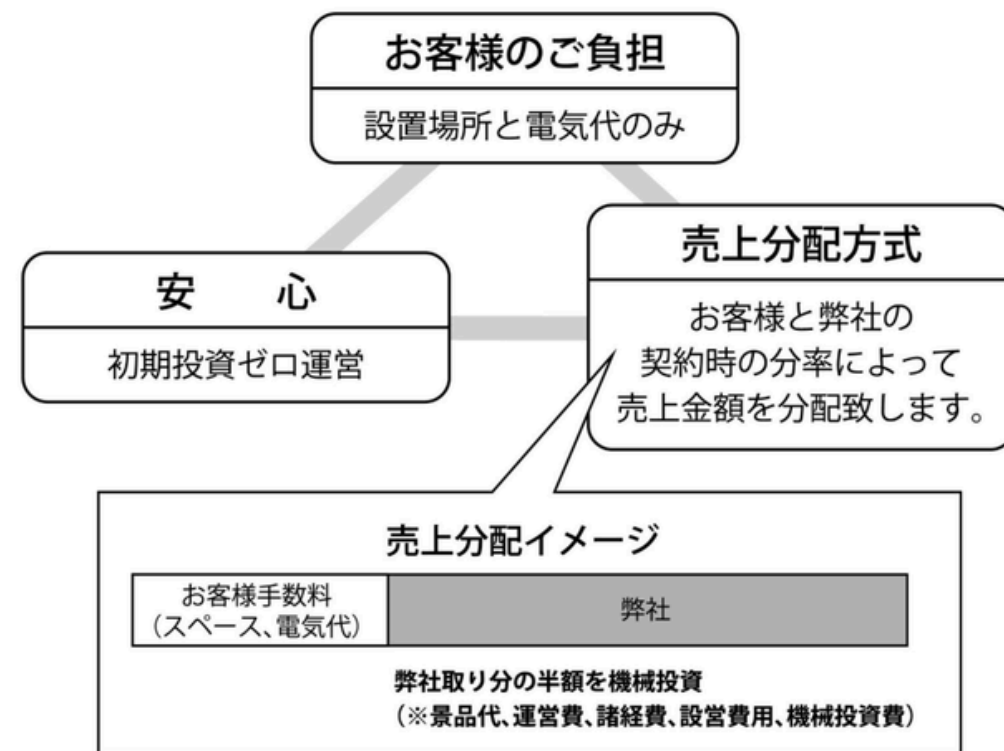
なぜクレーンゲームが 流行るのか？

昨今コンビニにもおいてあるクレーンゲーム機
いまやゲームセンターだけではなくあらゆるところ
に見られるようになりました。
なぜこんなにクレーンゲームが流行っているのか
どのような仕組みで置かれているのかご説明します。



クレーンゲームのレンタルの仕組みとは？

主に2種類を紹介いたします。



無料レンタルの仕組み

1 「無料レンタル」 (レベニューシェア型)

主に設置スペースを提供するだけで
運営全般 (機械・景品・メンテナンス) をレンタル会社が負担する
ほとんどのお店の場合「**無料レンタル**」での設置が多いです。

設置店は電気代のみ負担し、売上の一部を収益として受け取る仕組みが一般的です。

2 イベント用の「短期レンタル」

無料レンタルと短期レンタルの仕組みと特徴

1

無料レンタル = 長期設置の仕組み

コスト: 初期費用、設置費用、景品代、メンテナンス費はすべてレンタル会社負担。

負担: 設置側は「場所」と「電気代」のみ負担。

収益: 売上から手数料を分配、またはあらかじめ設定した利益を設置店が受け取る。

管理: 景品の補充、メンテナンス、売上回収はレンタル会社が定期的に訪問して実施。



2

短期レンタル（イベント用）の仕組み

期間: 1日～数日単位での貸し出し。

費用: 機種ごとのレンタル料が発生。

対応: 搬入出、セッティングを含めたパッケージ提供。



無料レンタルの主なメリット

店舗のスペースでクレーンゲームで収益を立てて利益を得ること

店舗のスペースが余っており空床を埋めたい。

お店の中に遊べるスペース、集客も増やしたい。

投資なしで始められる（在庫リスク、難しい知識なくできる）



ガチャガチャとの比較

いまやどこにでもあるガチャガチャ。現在はガチャガチャの専門店が大きな店舗としても出展をしておりますがゲーム機だと1台から設置が可能な点、高い売上が見込める点が特徴です

	ガチャガチャ	クレーンゲーム機
台数	5台程度～	1台～
売上	5坪 約10～20万円	5坪 約40～50万円
歩率	20～25%	20～30%
店舗様手間	多い	少ない
電気代	かからない	かかる